

内閣総理大臣 安倍 晋三 殿

防衛大臣 河野 太郎 殿

オスプレイの木更津基地暫定配備の撤回を求める要請

防衛省は昨年5月、陸上自衛隊が導入するオスプレイ17機を木更津基地へ暫定配備したいと木更津市に要請しました。

オスプレイは当初から欠陥機と指摘され、墜落炎上事故を繰り返してきました。危険なオスプレイの暫定配備に、住民の怒りと不安は高まっています。

なぜ木更津基地なのか？明確な理由が不明な暫定配備計画

本来の配備先である佐賀空港は、地元佐賀市や有明海漁協等が配備に反対しており、全く目途が立っていません。

その為、暫定配備先を検討したといいますが、住民説明会で「他の基地とどのように比較検討したのか」と問われても、明確な回答はありません。

配備期間5年は拘束力なし、恒久配備に繋がる危険も！

木更津市との合意文書では「暫定配備期間は5年以内を目標とする」としていますが、あくまで目標であり拘束力はありません。閣議決定された政府答弁書は「配備期間は明示できない」としており、このままでは恒久配備に繋がりがねません。

定期機体整備で試験飛行は危険です

1機当たり3～4ヶ月と説明された定期機体整備は、1機目は25ヶ月でやっと完了。いかにボロボロだったのか。こんなオスプレイの試験飛行は危険で認められません。

要請項目

1. オスプレイの木更津駐屯地への暫定配備を撤回すること。
2. 陸上自衛隊が進めているオスプレイ導入を中止すること。
3. 普天間基地配備の米海兵隊オスプレイの定期機体整備を廃止すること。

氏 名	住 所

オスプレイ来るな いらぬ住民の会 会長 吉田 勇悟

署名送付先 〒292-0067木更津市中央1-15-30 吉田 勇悟 080-6532-8254

取扱団体【 】 第1次集約日2020年4月30日